

稲田の子

たくさんの笑顔で生活を！

校長 榎澤 実

笑顔には、心の中にある潜在意識を引き出す力があると言われています。みなさんも、似たような話を聞いたことがあるのではないのでしょうか。（そのようなことにかかわるテレビ番組も見たことがあるかと・・・。）

自分が何かに失敗したとか、まずいことをしてしまったとき、苦しそうな顔をする、脳にはその表情を通じて「失敗した」、「まずいことをした」という記憶が強く印象付けられ、その後も失敗を引き寄せやすくしてしまうということだそうです。

ですから、たとえ失敗しても笑顔でいると、脳はその失敗が無かったように把握するのだそうです。

また、「楽しいから笑うのではなく、笑うから楽しいのだ」ということも聞きます。プラスのエネルギーを増やせるよう、日常的に笑顔でいる時間を増やし、心がへこんだときにも笑顔を保てるような稲田小学校になると考えますね！



右写真：1年生の生活科の学習から。素敵な笑顔がうれしい！

5年生総合的な学習の時間 出前授業「貧困に生きる子ども達」

1月31日(月)3・4校時に、公益財団法人SYD(Supporting Your Dreams)の青木 富造氏、山口 千恵子氏による「貧困と共に生きる子どもたち」をテーマにした出前講座が5年生を対象に行われました。

授業では、SYDが実践しているフィリピン等での支援活動を通して、ストリートチルドレンやスカベンジャー(ごみやくずを拾い集めて生活する人※デジタル大辞泉より)について教えていただきました。

途上国の厳しい現状に、「こんなに貧しい人たちがいっぱいいて、自分にもできることはないかなと思いました。」「貧しい人も、家族のためにいろんな努力していてすごいと思いました。」など、子ども達は自分の生き方や考え方など、豊かさや幸せについて見つめ直すことができたようです。

講師の先生方からは「稲田小の子ども達はどの子も真剣に話を聞いてくれて、とてもうれしかったです。」と子ども達の学習に対する真摯な姿勢にお褒めのお言葉をいただきました。この学習をきっかけに5年生は世界の問題や支援について、深く掘り下げながら学習を進めていきます。



上写真：語り口調の説明と映像に5年生の子どもたちは引き込まれ、心が揺さぶられました。

帯広の冬の風物詩 氷のお面づくりから

平成4年から25年も続く伝統ある帯広氷祭りの「氷のお面作り」。今年も、全市のほとんどの小学校が取り組まれている中、本校でも1年生が製作と広小路への展示作業を行いました。

野菜や果物を上手に使うて丁寧に創り上げ、大きな盛り上がりを見せた帯広市のお祭りに花を添えてくれました。早い段階から「材料は何にしようか?」と親子で考えて取り組む様子も見られているなど、すっかり定着している帯広の冬の風物詩です。

写真右上 広小路会場の展示の様子から。一つ一つ個性があっておもしろい!
写真右下 洗面器に野菜や果物を思い思いに並べてのお面づくりの様子から。



氷のお面づくりから

久しぶりの交流DAYから

12月に、風邪の流行から見送りとなっていた交流DAYが行われました。給食や休み時間など、異学年集団で過ごすこの取組は、本校児童会活動の特徴的な取組になっています。

高学年を中心に下学年の子どもたちを楽しませ、希薄になりがちな縦のつながり、異学年のつながりに大きな一役を克っている取組です。上級生の意識の高まりと下級生が高学年を見習っていく姿は、毎度のことでありますが、何とも素敵で、ほほえましい光景です。



写真左上 高学年によるパフォーマンス。手が込んでます。
写真左下 みんなで集団遊び。嬉しい笑顔があられます。

いなっ子の風景



今年も本校の広大なリンクで、十勝ならではの冬のスポーツ「スケート」を子どもたちは存分に練習を重ねてくれました。記録会の前には、学校で念入りなリンク整備や散水、そして業者さんによる連日の特別散水も頂き、絶好のコンディションで本番を迎えることができました。低学年では寒さのあまり泣きそうになりながらも、今年もスケートの学習を通じて知らず知らずのうちに足の筋肉や心肺機能も強化され、がんばりぬく強い心が育まれました。降雪によるスケート学習の中止もありましたが、予定していた内容を限られた期間で存分に楽しむことができました。

また、今年のご存じの通り、冬季アジア大会のスケート競技が明治北海道十勝オーバルで行われます。本校からは5年生が来週20日(月)に世界のトップアスリートの滑りを見学することになっており、ポストシーズンのお楽しみも控えています。

保護者の皆様におかれましては、厳寒期中、記録会の応援とともに、靴紐縛りのお手伝いにも多数お越しいただき、改めまして感謝申し上げます。

リンクは明後日開催予定のPTA行事「冬の祭典」(保体部主催)の会場となります。日増しに昼の日差しがまぶしく、昼間の暖気が強くなってきました。

スケート学習の取組から



1. **楽しい冬の祭典。連絡は子ども安全ネットワーク**
明後日19日(日)の本校PTA冬の最大行事「冬の祭典」は、今年170名近くの子どもの申し込みがあり、盛況な催しとなりそうです。過去3年間では降雪により2度中止となっておりますが、現在のところ、今年も予定通り開催できそうです。学校への行き帰りの交通安全には十分気をつけるようお子さんにお声かけ下さい。
万が一中止になる等、開催に当たっての連絡は午前8時までに「子ども安全ネットワーク」でお知らせします。電話連絡網は使用しません。ご了承下さい。
2. **軒下の落雪、道路の冠水に注意!**
昼間の暖気で、路面状況が大変悪く、また落雪も心配される所です。お子さんの外出の際は注意するよう一声かけをお願いします。市内では学級・学年閉鎖の情報を聞きますが、現在のところは本校には大きな流行は見られません。引き続き風邪予防にはご家族そろって十分お気を付けてください。

2月19日はPTA保体部「冬の祭典」ですよ